

賀

正

年頭あいさつ

活力に満ちた 文化環境都市をめざして

町長 向後 肇



明けましておめでとうございます。輝かしい新春を希望に満ちて健やかに迎えたいと思います。今年こそ幸多きよい年でありますようお祈りいたします。

昨年は残念ながら長引く不況に大変苦慮した一年でありました。政府も金融不安解消のための公的資金の投入や、緊急経済対策の実施等、懸命の景気浮揚策を実施いたしました。未だ必ずしもその効果は現れておりません。しかし、今年こそ是非本格的な景気回復を期待したいものであります。一方県でも、大幅な財源不足から厳しい財政運営を余儀なくされており、平成11年度の当初予算は前年に比べ15%カットの方針と聞いております。光町でもひきつづいて健全財政を維持しておりますもの、今後財源確保や経常収支率等厳しい事情にあることに変わりはありません。

しかし、光町は今、大変大事な時を迎えています。東総地域の永年の夢でありました高速道路、銚子連絡道とそのインターチェンジの建設が本格化することに対応して、栗山川架橋をはじめ町内道路網の整備や完成も間近い篠本地区の工業団地への企業誘致にも、県とともに努

力しなければなりません。また、インター周辺の整備や地場産業である農業、商工観光業の振興を図ることも必要であります。成田空港の平行滑走路使用開始までには、小学校の防音工事を完成させ、さらには中学校の建替えも必要であります。介護保険制度を中心とした高齢者福祉の充実や、栗山川改修事業の促進、東陽病院の経営改善等、数多くの課題があります。

これら数多くの課題の解決にむけて、いま第12次3ヶ年実施計画を策定中であり、平成11年度はその初年度に当たる大事な年でもありますので、計画達成にむけて全力を尽くす覚悟であります。これからも町政の運営に当っては地域別行政懇談会等を通じての対話行政を一層推進するとともに、町政の透明性を更に高めることについても、積極的に対応したいと考えております。

町議会や町民の皆さんのご指導ご理解を頂きながらこの厳しい時代を乗り越えて、活力に満ちた文化環境都市光町の建設をめざして前進して参りたいと思います。町民の皆さんのご支援とご協力を心からお願いいたします。